

第五十一回

熊本城（熊本県熊本市）

「泉」主宰 木下 節子 選

熊本市賞

青蔦や復興祈る肥後の空

広島県広島市 篠原 新治

特選三句

くまもんに差入したいかき氷

大阪府交野市 萩尾 正和

炎天や藩主に成り切る城ガイド

熊本県熊本市 角田 舞句

奥入瀬の流れ染め合ひ谷空木

熊本県熊本市 上田 幸子

投句総数 三十九句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「泉」主宰 木下 節子 選

奈良・斑鳩町賞

ご朱印の墨の香満つる太子殿

奈良県大和郡山市 高塚 康文

特選三句

乾杯のワインに日の斑夏立ちぬ

奈良県生駒郡斑鳩町 田子 美地子

喧嘩したことも忘れて昼寝かな

奈良県大和郡山市 菊本 章生

朝顔や雨の拭ひし空の色

奈良県生駒郡斑鳩町 内田 良平

投句総数 五十一句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「泉」主宰 木下 節子 選

子規はいく賞三句

老鶯や村営バスの窓を開け

東京都文京区 乗松 明美

老鶯の声の清しき天主堂

愛知県尾張旭市 川崎 美智子

文字褪せぬ漱石の稿七変化

愛知県名古屋市 加島 照子

特選三句

遠くより眩しき声や夏木陰

愛知県豊橋市

土井

春香

ラムネ飲む駄菓子屋八雲の遠し土間

愛知県瀬戸市

加藤

泰子

青梅雨や説教壇の黒びかり

愛知県犬山市

有本

仁政

投句総数

七十一句

開函日

令和五年七月三十一日

第五十一回

子規庵（東京都台東区）

「泉」主宰

木下

節子

選

特選句

抱きあつて球児の夏は終りけり

東京都荒川区

西池

万葉

投句総数

二十句

開函日

令和五年七月三十一日

第五十一回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

開襟の防大生や梅雨上がる

神奈川県横須賀市 齋藤 秀一

五月雨や砲台けふる三笠艦

東京都世田谷区 河原林 晶子

三笠にて平和を祈る子どもの日

茨城県つくば市 石井 雅美

投句総数 八十二句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

訪れし呉の港の鯉のぼり

福岡県うきは市 横尾 正敏

遠き日の祖父のおもかげ呉の夏

佐賀県佐賀市 古賀 るみ

梅雨曇護衛艦背に新造船

山口県山口市 板垣 敬資

投句総数 四十六句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

一人旅漱石山房風薫る

東京都板橋区 柚木 浄子

伊予の湯を上りて朝の麦茶かな

東京都新宿区 原田 彩

荷風知る女将水打つ神楽坂

東京都新宿区 石黒 大作

投句総数 六十五句

開函日 令和五年七月三十一日



第五十一回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選句

鶴ヶ城昔をしのぶおぼろかな

福島県郡山市 香月 敏和

投句総数 十句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

東松山市（埼玉県東松山市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

形代に手のぬくもりを移しけり

埼玉県川越市 吉野 敬子

相槌を打つも処世や含羞草

埼玉県東松山市 大井 正行

鳳凰の揺れ小気味よき三社祭

埼玉県東松山市 新井 基文

投句総数 四十四句

開函日 令和五年七月三十一日

第五十一回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「泉」主宰 木下 節子 選

俳句のまちあらかわ賞

該当なし

特選三句

月涼しナースステーション静かなる

東京都荒川区 山本 博章

サングラスお洒落にかくすものもらい

東京都荒川区 町田 美幸

まろやかな抹茶含みて風薫る

愛知県犬山市 大川 宝香

投句総数 二十九句

開函日 令和五年七月三十一日